

政策対話（観光部）の概要

1 テーマ

「世界水準の山岳高原観光地づくり」の実現に向けて

2 実施概要

(1) 日 時

令和4年11月30日（水）13時30分から15時30分

(2) 場 所（実施手法）

観光部部長室（ZOOMによるオンライン開催）

(3) 参加者（視聴者）

19名（意見発表者：観光関連事業者5名 一般視聴者（一般県民）：14名）

ファシリテーター：（一社）長野県観光機構 専務理事 佐藤啓介

県側：観光部長、観光部次長、山岳高原観光課長、観光誘客課長、国際観光推進室長、観光部職員

3 対話での意見（概要）

区 分	意 見	意見に対する県の考え方	令和5年度予算への反映
世界水準の山岳高原観光地の実現	<ul style="list-style-type: none">・世界水準の観光地を目指すに当たっては、地域ごと育まれた文化・歴史を徹底的に深掘りし、世界から評価される唯一性（地域の本物体験）を獲得することが必要である。・一方、インフラ等のハード整備や発信する情報等の多言語対応、持続可能性の取組等、世界標準に対応する取組も重要と考えられる。	<ul style="list-style-type: none">・いただいた意見は、現在策定中の長野県総合5か年計画に反映するとともに、各部署が参画する長野県観光戦略推進本部等で共有し、各部署と連携のもと推進してまいります。・「地域資源の深掘りによる本物の体験の提供」や、「持続可能（サステナブルツーリズム）な観光の推進」については、R5当初予算に反映させ、実施を検討してまいります。	<ul style="list-style-type: none">・魅力ある観光資源の発掘・商品化促進事業【5,103千円】 本県が有する魅力ある観光資源を活かした旅行商品の造成及び戦略的な販売促進を支援します。・サステナブルなインバウンド観光地づくり推進事業【10,000千円】 世界の潮流である持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の取組を県内の主要な観光地で促進するため、国際認証の取得等に取り組む意欲ある地域を支援します。